



希望に満ちた

フレッシュな社会人

社会人として希望に満ちたスタートを切る新入社員の講習会が、3月15、16の両日、秋田銀行鷹巣支店2階で開催されました。商工会と秋田銀行の主催で例年行われているものですが、25人の参加者は環境の変化に対応するため健康医学や町行政、文章の書き方、職場におけるエチケットなど熱心に学習。接客応対では、実技指導に緊張感みながらもテキパキと応対し、早くもフレッシュな社会人が誕生していました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

2月28日現在	(前年比)
総人口 25,186人	(15人増)
出生 19人	転入 55人
死亡 13人	転出 46人
男 12,242人	(9人増)
女 12,944人	(6人増)
世帯数 7,295世帯	(6世帯増)

町議会報告

宮林署貯木場跡地

三・四二分心を町で取得

昭和六十年三月定例町議会は、三月八日から十九日まで十二日間の日程で開催されましたが、新年度の一般会計ほか特別会計や鷹巣貯木場跡地の購入、条例改正などを可決して閉会しました。可決されたあらましについて報告いたします。なお新年度の事業は次回でお知らせします。

一般会計

南中学校の建設
事業費を計上

昭和六十年一般会計予算は歳入歳出それぞれ四十五億二千七百七十四万円となり、前年度に比べて六・六％の伸び率となっております。

新年度の予算編成にあたっては、国の超緊縮予算からくる財政事情の厳しい現状を踏まえながらも、▽町民福祉の向上▽生活環境の整備拡充▽農村水産業・商工業の振興▽教育環境の整備充実……を目的に、限られた財源

の効率的な配分に留意しながら、緊急度の高い事業を中心に予算化につとめています。

予算の特徴は、歳入が五十九年度の実績と税制改正などで町税は五・二％の増。地方交付税は国の財政計画で一〇・九％増となっていますが、町の状況を勘案しながら八・五％増を計上。国、県支出金は国の高率補助削減により、一部減額計上しましたが、未確定のものは従前どりの補助率で予算化しています。

町債は南中建設事業費などで、三億七千五百五十万円（一四・二％）の増となります。

新年度施政方針

二十一世紀を展望した

中長期的視点に立つた行財政

昭和六十年代の地方行財政は、変貌する内外の社会経済情勢の下で活力ある個性豊かな地域社会の実現をめざす新たな展開が期待されており、また積極的な対応も求められているものと考えます。当面、最大の課題は行政改革の推進と地方財政の健全化であり、みずからその行財政施策全般にわたって抜本的な見直しを行い、行財政運営の適正化を含め行政改革推進の必要に迫られています。

一方我が国の社会経済は、人口の高齢化、地域住民の価値観の多様化など様々な面で成熟化が進んでおり、これら変化に即応しながら、積極的にその役割を果たすべく努力をいたします。

このような観点から、二十一世紀を展望した中長期的視点に立つた地方行財政のあるべき方向をさぐるとともに、個性豊かな活力ある町づくりの実現をめざして、主体的役割を果たし、活性化と地域振興の諸施策を推進してまいります。

〔町民課関係〕…福祉行政については、施策の成果を点検し、住民が福祉サービスの受益者であるにとどまらず、自主的に参加するよう呼びかけながら進めてまいります。

老人福祉については、高齢化社会の到来を迎え、独居老人及び寝たきり老人、さらに痴ホウ性老人が増加しております。これに対しては、社会福祉協議会の機能を高め、家庭奉仕員及び民生委員、地域住民、ボランティア団体等の協力のもとに、ネットワークの強化に努め、豊かな生活が出来るよう環境作りを進めて行きます。

入浴の困難な方々は、入浴専用車の効率的な活用を図り、在宅看護における家族の労力及び精神的負担の軽減を図って行き、特に、寝たきり老人の家族における看護者の健康確保の立場から短期保護事業の充実を図ります。

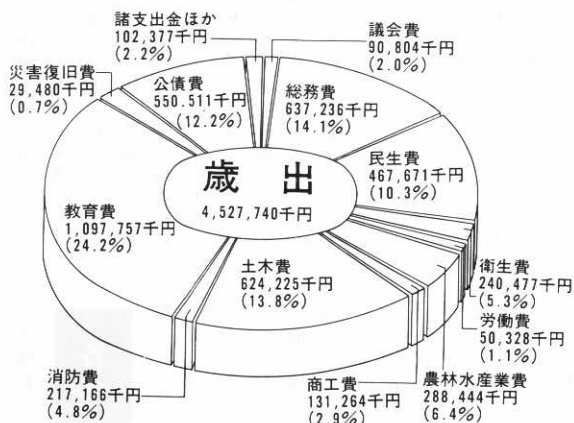
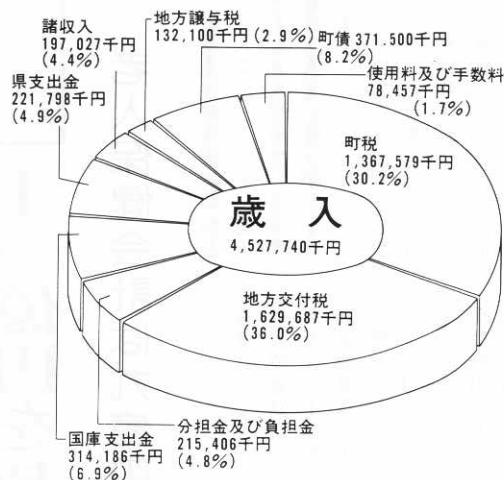
また、老人の孤立化をふせぐために、老人クラブの組織の強化拡充を図り、協調精神の高揚と健康で生きがいのある老



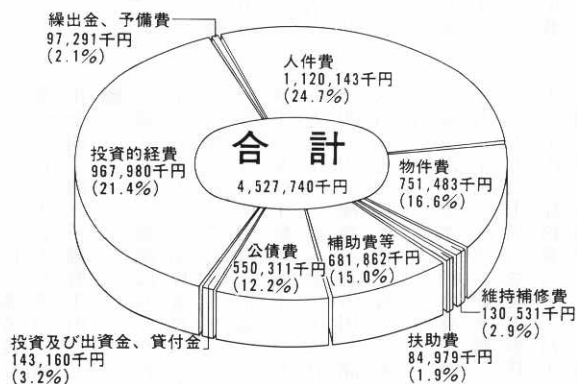
60年度の一般会計は

45億2774万円に

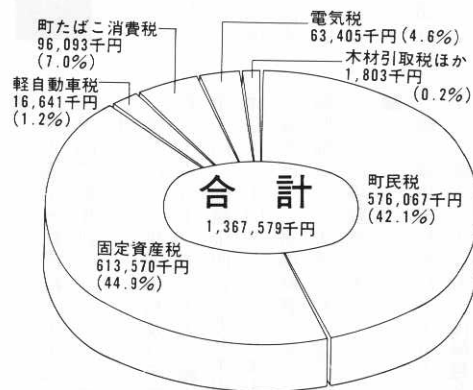
＝ 一般会計歳入歳出の内訳 ＝



＝ 性質別経費の内訳 ＝



＝ 町税の内訳 ＝



後をめざして、その活性化を図っていきます。
身体障害者福祉については、従来どおり更生協会の自主活動と自立更生の助長を図るため、その活動費を助成し、組織化を図ってまいります。

母子父子及び児童福祉については、引き続き各種制度資金の活用と助成措置をとっていきます。特に保育所入所児童が減少をきたしている現在、保育サービスの低下にならないよう努めてまいります。

消防施設整備事業については、有蓋貯水槽及び消化栓の増設を図るとともに、火災予防思想の徹底と団員の訓練を強化して災害時に対処とする考えであります。

なお、広域消防として、化学車を購入し、石油類等の火災発生に備えます。

交通事故防止の原点である安全教育の推進と、全町民一丸となった安全運動の展開を図り交通事故撲滅に努めます。

〔保険衛生課関係〕国民健康保険は、被用者保険の適用を受けないすべての人を対象とする医療保険制度でありますから、その加入者は、他の被用者保険に比べ、所得の低い階層が多く、また高齢者の比率が高いことから医療費が増加するといった構造的な体質をもっております。国保に対し大幅な国庫補助金の引き下げが行なわれたことにより、国保財政は保険税を中心とした運営が必要とされ、財政の面からその厳しさが年々深刻の度を増していくことが予測されます。こうした状況から、健全な運営を図るため、昭和五十九年度より三ヶ年計画で実施中の収納率向上対策事業の目的達成のため努力します。

老人保険法のもとに、成人病予防対策がスタート。成人病は、食生活など、日常生活に負うところが多い。また定期的検診で早期発見、早期治療に努め、医療費の軽減を図りたい併せて健康教育、健康相談、健康診査等の事業を関係機関の指導と協力を得ながら積極的に推進します。

廃棄物の分別収集については、一定の計画に基づき、住民の理解と協力を得ながら収集してまいります。健康を阻害する公害の防止のため、計測、監視、指導を強化し、長期的視野で対処いたします。

また、自然環境の保全は、健康で文化的な生活に欠くこと

国保会計 十一億円を超す

老人保健会計は九億円余り

六十年度国民健康保険特別会計は、歳入歳出ともに十一億千五百六十七万八千円で、前年度に比べ六・八％の伸び率となっております。

予算の基礎となる国保加入世帯数は三千八百世帯（加入率五二％）、被保険者数は一万七百人（加入率四二％）となっております。

（歳入）
▽国民健康保険税五億千九百十六万（現年度分一世帯当り一萬三千二百五十二円で前年度比一九・七％の増）
▽使用料及び手数料三十六万四千円
▽国庫支出金五億五百八十六万四千円
▽療養給付費交付金五千九百九十四万三千円
▽県補助金百五十万
▽共同事業交付金七百五十四万三千円
▽財産収入三百七十八万二千円
▽繰入金千円
▽繰越金千五百五十二万二千円
▽諸収入二百五十二万二千円

（歳出）
▽総務費三千四百四十三万九千九百円
▽保険給付費七億千六百六十六万四千円
▽全体六四・一八％内訳は一般分給付費五億三千九百八十一万八千円、退職分給付費九千

五百七十七万二千円、一般分療養費六百七十三万四千円、退職者分療養費百二十八万三千円、審査支払手数料三百九十四万四千円、高額療養費六千五百六十六万、助産費五百五十万、葬祭費三百三十万、老人保健拠出金三億三千二百七十九万五千円、共同事業拠出金七百五十八万四千円、保健施設費四百四十六万三千円（各種検診補助等）、公債費千円、諸支出金八十一万四千円、予備費千九百円

各種特別会計

老人保健会計

歳入歳出それぞれ九億千八百八十九万三千円で、前年度比三・一％の増となっております。

歳入は、支払基金交付金六億四千三百四十五万四千円、国庫支出金一億八千三百四十五万五千円、県支出金四千六百七十五万八千円、繰入金四千六百二十一万八千円、繰越金千円、諸収入七千円

歳出は、総務費四十五万四千円、医療諸費九億千八百四十三

万五千円、内訳は医療費九億千五百七十七万六千円、審査支払手数料三百二十五万九千九百円、諸支出金四千円、予備費千円

簡易水道会計

歳入歳出の総額は九千八百二十三万四千円で、前年度比六・六％の増となっております。

歳入は、使用料（水道、メーター）及び手数料四千八百九十一万七千円、繰入金二千七百七十四万四千円、繰越金百万円、諸収入五十七万四千円となっております。

歳出は、原水・浄水費千九百八十八万八千円、配水・給水費二百九十五万六千円、受託工事費八万三千円、総務費六千二百五十五万四千円、設備費六十三万、予備費五十万円となりました。

と畜場会計

歳入歳出それぞれ三千十六万四千円で前年比一三・一％の増です。

歳入は、と場使用料及び手数料二千六百十三万二千円、繰入金千円、繰越金四百二十九万九千、諸収入二千円となっております。

歳出は、と畜場経費が主で、臨時職員、と畜委託料、電気料などの管理経費です。

宅地開発会計

歳入歳出それぞれ三十五万五千円。歳入の主なもの繰越金。

歳出は全額土木費。

土地取得会計

のできないものであり、自然の恵沢を後世に継承することも義務であります。

（農林課関係）…本町農業の基幹作目であります稲作については、史上最高の豊作を記録した前年度稲づくりの教訓をいかし、今年も豊作の指導体制に努力し、本年度も引続き転作技術指導員を配置し、農協が計画しております品種比較実証圃の設置、土壌一筆調査事業、種子更新、一等米づくり講習会、畦道、現地技術指導に協力します。

第三期水田再編対策は二年目に入りましたが、転作の定着化を推める一方、転作田の高度利用と加算制度を最大限活用して、農業所得向上にも努めてまいります。

二年目を迎えるふるさと会運動は、これまでの対象地区に名古屋市、大阪市、仙台市を加え会員の増強を図ります。

北鹿畜産基地推進事業については、昭和六十年度に基本調査を終り、昭和六十一年度事業計画策定、昭和六十二年事業実施のスケジュールとなっており、本年度は事業計画策定にさきがけて、畜産農家や畜産団体の意見を生かすため、現地調査に全力を傾注する考えであります。

鷹巣町漁協では、計画放流して町への誘客を積極的にするための計画があります。町としても県や漁協と連絡を密にして、内水面漁業振興に努力してまいります。

継続中の団体営農道彦四郎沢地区、大野台開拓農道、県営鷹巣農免、太田排特事業、向黒沢圃場整備事業の早期完工めざし、土地改良区等と連絡しあいながら努力します。

墓地公園と陣場併農免を結ぶ大石沢連絡農道事業（延長二六〇〇幅五五）の用買が完了しましたので、今年度上期完工を目標に発注の予定であります。

農業の近代化ときびしい農業の諸情勢に対処するため、中併排特事業昭和六十年度採択と綴子農免昭和六十一年採択にむけて、期成同盟会を通じて強力な運動を展開します。

かねてから農業団体、集落から要望の強い農業基盤整備事業と、農村環境基盤整備事業について、受益者等のヒヤリングを行い、農村総合モデル事業又は新農業構造改善事業の導入可否について検討してまいります。

大野台農業開発をすすめるため、今年度から事業予定地地権者の仮同意書を取りまとめる作業に入ります。

歳入歳出それぞれ二百十万円。これは土地開発基金の運用の収入で、そのまま基金に積立てていくものです。

■墓地公園会計

歳入歳出それぞれ九百六十九万七千円。歳入は永代使用料百二十万五千円、管理手数料二十三万円、繰入金八百三十三万二千円、諸収入一万円。歳出は植栽工事および造成工事の償還金です。

■織子財産区会計

歳入歳出それぞれ百二十四万五千円。歳入は財産収入八十三万三千円、繰越金二十一万一千円、諸収入二十万二千円。歳出は管理会費七十一万七千円、総務費二十四万八千円、諸支出金十八万円、予備費十万円です。

■栄財産区会計

歳入歳出それぞれ三百三十二万七千円。歳入は財産収入百五十一万五千円、繰越金二十一万一千円、諸収入百六十万五千円。歳出は管理会費七十六万五千円、総務費二百十六万二千円、諸支出金三十万円、予備費十万円。

■坊沢財産区会計

歳入歳出それぞれ百六十万五千円。歳入の主なものは諸収入百三十八万七千円、繰越金二十一万二千円。歳出は管理会費七十九万九千円、総務費四十九万二千円、諸支出金三十万円、予備費十万円。

■七日市財産区会計

歳入歳出それぞれ百三十四万八千円。歳入の主なものは諸収入百十二万九千円、繰越金二十一万三千円。歳出は管理会費七十四万三千円、総務費二十万円、諸支出金三十万円、予備費十万円。

水道事業会計

六十年度の業務量は、給水件数三千四件、年間総給水量八十五万八千立方メートル、一日平均給水量二千三百五十立方メートル、有収水量率八四％となっております。

収益的収入では、事業収益一億六千九百八十八万六千円（営業収益一億〇二七〇万八千円、営業外収益四二七万七千円）です。

支出では事業費九千七百二十七万八千円（営業費用七、六三一万一千円、特別損失七十一万七千円、予備費五〇万円）です。

当年度純利益九七〇万八千円、未処分利益剰余金九七九万七千円が見込まれております。

資本的収入は固定資産売却代金で四十二万二千円。支出は四千三百五十二万六千円で、内訳は建設改良費三千六十五万円、企業損償還金二千八百七十七万六千円です。不足額四千三百一十五万九千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんします。

また、たな卸資産の購入限度

額を八百万円と決めました。

決定した条例改正

▼町税条例の一部改正

字区の変更をおこなったものです。

▼町税条例の一部改正

主なものは日本専売公社が四月一日から日本たばこ産業株式会社に変更になること、たばこ消費税の税率は、従価割で百分の一・四・二、従量割が千本につき三百五十円です。

▼国民健康保険税条例の一部改正

町長は、災害等により生活が著しく困難となった者、またはこれに準ずる者のうちから、必要があると認められるものに対し、国民健康保険税を減免することができま

▼町営住宅管理条例の一部改正

使用料納付額の適正を図るため、半月計算を日割計算にするものです。

▼消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

団員の定員を三四〇人から「三一〇」に、定年は分団長、副分団長が「六〇歳」に、班長、団員が「五八歳」にそれぞれ改められますが、団長が認め

森林、林業基盤整備促進の為、継続中の普通林道、立又線（延長一〇〇〇メートル、幅員四メートル）作業道二カ所（延長一〇〇〇メートル）の開設事業を計画しております。

奥見内林道改良については、国の予算配当をにらみ改良工事を進める計画であります。

新林業構造改善事業は、小径木加工施設の補完的な機械施設導入を行います。

町村合併三十周年記念事業として、水無部分林二〇・二六畝を設定し、杉を植栽し全町新人学児童、合併年の結婚又は誕生者、合併から今日迄町政に参与してきた方々等を混じえて、記念の森づくりを計画、検討中。また、杉、アカマツ見本林と、ナラの保育展示林を設定します。

（建設課関係）昭和六十年度の補助事業としては、二年目に入る七日市、松沢の橋梁整備事業、与助橋の本年度施行分は右岸橋台、取付道路及び左右岸の袖ブロックの施工、又最終年度に当る坊沢、大向線の改良工事延長二四〇メートルの完了、引き続き昭和六十一年度事業として舗装を要望。都市計画事業の中谷下水路工事延長九一メートルの施行予定しており、昭和六十一年度の完成を目指しております。

昭和五十九年度に町の事業として施行中の、都市計画街路事業太田川口線は、県事業として昭和六十年度より施行の予定。単独事業としての道路改良は、太田、糠沢線外十一路線舗装新設は、藤株、焼却場線外四路線、側溝改良は、元町、大町線外八路線を予定しております。

また、中央公園の修景施設の整備、住宅関係では南鷹巣、高野尻両団地の修繕等を予定しております。

（管財課関係）地籍調査の昭和六十年度事業計画では、五三字、十・五五平方メートル（小森、四渡、坊山、湯の岱地区）について、一筆地調査細部測量まで実施。栄字石ノ巻外三二字十一・八〇平方メートル（脇神の一部、藤株の一部、小摩当、上野、摩当、大沢、李岱地区）については、測量の基本となる基準杭を埋石し、これを航空測量まで実施します。一筆地調査細部測量は、昭和六十一年度に行う計画であります。

（商工観光課関係）景気の動向は、全般的に長期の不況から回復軌道をたどりつつあるものの、当地域経済は依然として停滞を続けており、地域に活力を呼びもどすことが強く求

決定した議案

併用林道設定について

国有林の代採指定量が多く利用度が増大しており、綴子地内の東又線（二、八二五・四）と西又線（一、七二三・二）を、鷹巣営林署との併用林道に設定するものです。

土地の取得について

鷹巣営林署の鷹巣貯木場跡地の三四、二四四・六二平方メートル（一〇、三五八・九九坪）を取得するもので、価格は七億九千九百万円ですが、償還額を含めて十億八千四百五十六万六千三百一十一円で秋田県町村土地開発公社から購入するものです。

決定した人事議案

人権擁護委員候補者の推せんについて

任期満了にともない米代町五番六十二号・山田唯雄氏（七〇）を推せんしたものです。

七日市財産区管理委員の選任について

任期満了にともない橋本孫藏（七五）、堀部誠孝（七〇）、鈴木金治郎（六八）、長岐源藏（六二）、布田久直（五九）、藤原復藏（五八）、畠山賢次郎（五六）の各氏を選任したものです。

採択となった請願

鷹巣営林署の存続に関する請願書（全林野鷹巣分会執行委員長・宮腰茂）

昭和六十年年度畜産・酪農政策確立と畜産物政策価格等に関する要請（町内六農協組合長代表・佐藤輝雄ほか）

継続審査となった請願

「非核・平和自治体宣言」採択についての陳情（原水爆禁止秋田県協議会理事長・斎藤重一）

国立病院・療養所の統合・廃止・地方自治体・民間等への移譲・現場業務の民間下請けに反対し、医療従事職員的大幅増員を求める請願（全日本国立医療労働組合秋田地区議長・佐藤隆

59年度一般会計―除雪費などを補正

四七億二、九六五万一千円に

五十九年度一般会計は百五十一万千円を減額。歳入歳出予算の総額はそれぞれ四十七億二千九百六十五万千円となりました。

〔歳入〕

歳入では▽地方交付税八百十二万二千円▽使用料及び手数料百八十二万二千円▽財産収入三百六十二万二千円▽諸収入百一萬三千円

朗ほか）

原爆被害者援護法即時制定に関する意見書採択についての陳情（秋田県原爆被害者団体協議会長・中谷敏太郎）

決定した意見書

鷹巣営林署の存続に関する意見書

昭和六十年年度畜産・酪農政策確立と畜産物政策価格等に関する意見書

不採択となった請願

町財政の確立と行革推進について（綴子字古関・花田一司）
国鉄の分割・民営化反対等に関する陳情（全勤労秋田地方労働組合執行委員長・藤本金治）

められております。

地場産業の掘り起こしや関係団体の育成強化に努めるとともに、引きつづき県保証協会、中小企業振興資金、商工中金等にそれぞれ助成預託、出損金等の措置を講じてまいります。また第五回町産業祭を新技術新商品開発の機会として、充実強化を図り、新たな雇用の場として、企業誘致活動を促進いたします。

中央公園と日本一大太鼓を中心にイベントを組み、まごころ秋田観光キャンペーンや鷹巣、阿仁広域観光ルートにのせ誘致宣伝に努め、また、湯の谷温泉の整備充実を図ります。労働金庫、労働者信用基金協金、勤労者住宅生協に対し、一部預託金を増額しながら、労働福祉の向上に努めてまいります。また、出稼ぎ援護対策として、互助会加入の促進、相談活動の充実、健康診断の励行など安全就労の確保に努めます。

〔企画財政課関係〕…新鷹巣町振興基本構想策定については、昭和五十九年六月二十八日公布の鷹巣町基本構想審議会条例に基づき昭和六十年三月一日付をもって、関係各機関、一般有識者の中から審議委員二十五名を発令し、昭和六十年に素案の協議、諮問に対する答申を経て、昭和六十一年三月に決定の予定。

〔水道課関係〕…上水道事業は、二号井戸の改築工事と、東鷹巣橋に架設する水道本管の附帯工事を予定しております。

また、機械計装設備の修繕工事の外、量水器の更新は四〇〇件を予定し、一層合理的な経営管理に努めます。

簡易水道事業については、本年度も大幅な一般会計からの繰入をなし、収支を保っていますが、各施設の管理点検を重点的に行い、安定給水の確保を図ります。

なお本年度中に量水器の使用料の改訂と、簡易水道については水道料金の改訂を行う予定であります。

〔教育委員会関係〕…南中学校建設については、用地買収の仮契約終え、雪消えを待って実測し、買収を終る予定であります。また、六月末を目処に校地の造成、七月中に工事に着工したいと考えております。校舎の規模は、普通教室七、特別教室八、多目的ホール二、ランチルーム一、計三、三二八平方メートルの予定であり、屋体はバレーボール、バスケットボ

▽総務費 一億六百三十五万二千円を追加。主なものは財政調整基金積立金一億円、職員手当二百九十四万円、戸籍専用タイプライター二十三万三千円、北欧視察研修補助金四十六万二千六百円、地方バス路線維持費補助金九百四十五万円、基本構想審議委員報酬十一万円を追加。広域事務費負担金百八十四万円などを減額。

▽民生費 三百六十二万五千円を追加。主なものは、福祉医療給付費二百五十万円、老人保健特別会計繰出金二十七万三千円、私立保育所措置費二百五十一万九千円を追加。児童手当二十万円、工事請負費二十九万九千円などを減額。

▽衛生費 七百五十四万五千円を減額。主なものは、検診委託料四百二十二万四千円、塵芥処理費百二十万円などを減額。

▽労働費 出稼者健康診断委託四十万三千円を追加。

▽農林水産業費 千二百九十七万九千円を減額。主なものは畜産振興対策補助金五十万円、農免農道事業負担金三百七十三万二千円、農免用地等補償費百五十三万八千円、林道等用地購入四十二万五千円、間伐丸太加工施設設置事業費補助金百三万九千円を増額。工事請負費千二万九千円などを減額。

▽商工費 二万九千円を減額。

▽土木費 六千八百八十七万六千円を減額。主なものは、広域土木費負担金三百万円、除排雪費千二百十八万円、砕石百万円、を追加。工事費請費六千七百三十万円、公有財産購入費九百七十万円などを減額。

▽消防費 千五百七十六万二千円を減額。諸大会選手派遣費補助三十五万円、スピーカー等四十万四千円を増額。燃料費、光熱水費、給食賄費などを減額。

▽災害復旧費 七百六十三万九千円の減額で、ほとんどが工事費請費。

▽諸支出金 二十三万九千円を増額。営林署貯木場購入費七百五十二万七千円を追加。公有財産購入費七百二十九万六千円を減額。

59年度特別会計補正予算

国民健康保険会計補正
歳入で、療養給付等費負担金

二千四百二十五万四千円、特別調整交付金四百七十九万四千円を減額し、繰越金二千九百四万八千円を追加。

老人保健会計補正
五百四十五万円を追加し歳入歳出の総額は九億三千七百七十二万二千円となります。

歳入は医療費交付金三百八十一万五千円、国庫負担金百九万九千円、県負担金二十七万二千円、繰入金二十七万三千円を追加。歳出は医療給付費五百万円、医療支給費四十五万円を追加。

墓地公園会計補正
三十万円を減額し、歳入歳出の総額が千七十九万九千円となります。歳入は繰入金、歳出は賃金の減額です。

七座財産区会計
歳入歳出の総額を五十八万四千円とする。歳入は官行造林立木売却収入。歳出は今泉自治会分収交付金、町分収交付金二十九万円。

固定資産税の縦覧

昭和六十年年度分の固定資産税の課税の基礎となる
固定資産課税台帳を、次により縦覧いたします。

期間 四月一日から四月二十日まで。平日は午前八時三十分から午後五時十五分まで、土曜日は十二時三十分までとなっております。ただし、日曜日、祝日は除きます。

場所 鷹巣町役場税務課。

ル各二面とれるようにし、クラブハウスを含めて一、三二三平方メートルの予定。

鷹巣小学校プール建設については、現校舎の東側に六コース二五メートル、低学年用プール五メートルを予定しております。社会教育面では、国際青年年の行事を通じて、青年団体の積極的な社会参加を図ると共に、青少年の健全育成を重点として推進してまいります。

公民館事業については、生涯教育十五周年を契機にして、特色ある地域活動をすすめる、リーダー養成を重点に自主運営の推進につとめ、公民館の機能を高めてまいります。

また、社会体育関係では、成人、婦人層を重点に、くらしの中にスポーツが定着するように推進してまいります。

〔総務課関係〕 地方行政大綱が昭和五十九年十二月閣議決定されており、これを受けて、簡素にして効率的な行政を実現することが、地方行政における当面最大の課題とされていることから、自主点、総合的に行政改革を進めてまいりたい。町村合併三十周年記念事業については、準備会を経ながら実行委員会において、事業計画を検討、精査中でありま。

〔鷹巣阿仁広域市町村圏組合事業について〕 広域事業であります、ごみ処理施設については、過日、組合議会において、本年度前半までに方向づけするため、調査特別委員会の設置をみたのですが、その後、二ツ井町、藤里町よりこの施設計画に参加の意志表示がありましたので、事業主体を含めて協議したいと考えております。

〔鷹角線第三セクター経営について〕 ……当初、経営は新線建設工事完成時に開業としてきたが、昭和六十年年度鉄建公団予算配分、地方鉄道免許申請の関係から、運輸省、国鉄、鉄建公団の合意を得、新建設部分は、昭和六十三年度中に完成、角館、阿仁合線の同時開業を昭和六十一年度後半として、免許申請手続きを進めることになり、経営基金、本年度分二五〇万円が決定になりました。

〔秋田県北部飛行場の建設促進について〕 ……昭和六十年北秋田郡町村会及び郡議長会においても、秋田県北部飛行場建設促進は、重点運動事項として位置づけをしており、住みよい定住社会の実現のため、内陸部に高速交通体系の整備に取組んでいきたいと考えております。

くらしと年金

国民年金保険料が

月額六、七四〇円に



国民年金保険料が、四月から一カ月六、七四〇円（現行額六、二二〇円）になります。

誰もが安い保険料で多くの年金を望んでいます。急速に進んでいる高齢化社会に対応するため、引き上げざるをえないものです。

それでも、値上げされた額は、加入者のみなさんの負担をいくらかでも少なくするため、実際に必要とする保険料の七〇％程度にしかなっていません。あとの三〇％は国が負担しています。

「国民年金は自主納付」

会社員が加入している厚生年金保険、公務員等が加入している共済組合は、保険料が給料から天引きされることになっていますので、納め忘れるということはありませんが、国民年金の場合は自分で納めなければなりませんので、ともすれば忘れが

ちです。

納め忘れをなくすために次の制度をおすすめします。

（前納制度は）…昭和六十年四月に一年間の保険料を前納すると、八〇、八八〇円が七八、九三〇円となり、一、九五〇円のおとくです。

（口座振替制度は）…銀行、農協、信用組合の預金通帳から自動的に保険料が引かれます。申し込みは金融機関か、役場年金係へ。

住所変更の届出は早めに

毎年四月は、就職や転勤、転職など移動の多い時期です。

（転出される方は）…国民年金の加入者で他市町村や県外に転出される場合は、必ず年金係で

移動連絡票（加入資格、納付状況）を受けとり、転出先の市町村窓口提出していただくことになります。

（転入された方は）…加入者の転入手続きは、年金手帳および最近の領収書、または転入市町村から移動連絡票をもたせてきてください。

（就職した場合）…会社の厚生年金証書等を持参のうえ、役場年金係においてください。また、勤めをやめた場合は必ず国民年金に加入しましょう。

掛け忘れがありませんか
もう一度領収書の確認を

ちよつとしたキツカで納め忘れてしまい、あとで未納額の大きさに驚きずるざると未納期間が長く続くことがあります。保険料の未納期間が二年を超えると、時効になり納められなくなります。掛け忘れがないかもう一度お手元の領収書等を確認してみてください。

スパイクの使用を自粛しよう

四月一日から十一月三十日まではスパイク

の自粛期間ですので協力をお願いします。

■創立七十六周年の鷹巣農林高校の卒業式。

■鷹巣高校卒業式。皆て（昭和二十年以前）高校は、三月半ばが卒業の日取りであった。もともと私の卒業は昭和十七年十二月末（昭和六年から戦時中につき実業学校は三カ月繰りあげ）の卒業であった。ことしの卒業式は両校とも特に厳粛で、卒業生をはじめ生徒の態度は大変真面目であった。昨年は全国高校総体つまり「インターハイ」



町長日誌

出川禮一

3月1日～15日

が本県で開催され、本町も女子バレーボール競技の会場となり、両校の生徒が一人一役運動を見事に発揮され、想いの多い卒業である。卒業生諸君の前途の躍進を祈る。

午後、読書感想文コンクール表彰式と国保運営委員会が開かれた。

■町民綱引き大会。学校の運動会をはじめ各種体育祭等で盛んに行われていたが、多分にもれず遊競技つまり余興的、付録の性格があった。

併し昨今は県大会や全国大会がありルールも確立し、競技として成立し今回の開催となった。正に力と力、技と技、駆け引きあり、結構集団競技として真剣そのものであり、第一回の大会として予想以上の充実であり今後が楽しみだ。

午後から田中地区の敬老会が行われた。同地区では集落ぐるみで古老を早春に祝福するならわしがある。

三月（都合により二月開催もある）で、三月は五十九年度の最終の予算補正や、新年度の当初予算の提案など最も重要であり、予算額は一般、特別会計あわせて六八億三一一七万八千円である。

鷹巣中学校卒業式。三〇三人の卒業生の前途を祝う。義務教育九カ年が終り就職や進学（十校以上）と、それぞれ進路が異なるが自信と勇気をもって、着実に一步一步を力強く踏み出して貰いたいと祝辞を述べた。



たのしくやせる会

町では成人病のひきがねとなる肥満を改善するため、たのしくやせる会を計画しました。

いろいろな方法で努力したのに、やせれない人など、ぜひお申込みください。

▽期間 五月十五日から八月二十八日までの間に五回行ないます。(午前九時半から午後三時まで)

▽会場 中央公民館

▽対象 三十歳以上五十歳未満の方で、先着二十人まで。

▽申込み 四月二十日まで役場保険衛生課保健婦へ(☎六二一一一内線一三四)

河田杯マラソンは四月二十日に

鷹巣町が生んだ往年の名選手河田康雄さんの功績をたたえて開かれている河田杯マラソン大

会が、四月二十日(土)に次のとおり行われます。

(種目) 十・五・三 高校の部、青年の部、五・五・三 壮年一部(三・五・四四歳)、壮年二部(四・五・五四歳)、中学の部(男子) 三・三・三 壮年三部(五・五・五以上) 中高の部(女子)、一般女子の部

(年齢基準) 四月二日とする。

(申込み) 四月十二日まで鷹巣体育館へ。(中、高校生は学校長を経由のこと)

(参加料) 中高生以外は二百円。

身体障害者の方へ

自動車操作訓練受講生を募集中

北秋田福祉事務所では、身体障害者自動車操作訓練の受講生を募集しております。

訓練対象者は次のとおりです。

▽県内に居住し、身体障害者手帳の交付を受けた肢体不自由者
▽県公安委員会のおこなう身体障害者運転適格審査の結果、適格と認められたもののうち条件を付された方。

▽運転免許の取得による職場復帰、社会復帰等の促進または更生が見込まれる方。

※訓練経費は県が支払いしますが、訓練を中断した場合は受講生の支払いとなります。

受講希望の方は四月十日まで、

役場福祉係(☎六二一一一内線一二四)へ申し込みください。

技能検定試験

秋田県職業能力開発協会では、六十年代前期技能検定試験を実施します。

受験申請受付期間は四月五日

から四月十六日まで。

▽実施職種 機械加工、婦人子供服製造、塗装など四四職種六七作業

▽実技及び学科試験 六十年六月二十一日から九月十六日までの指定した日

▽受験申請受付場所 鷹巣阿仁職業訓練協会(☎六二一一三八七二)

詳しいことについては、同協会へお問い合わせください。

停電のおしらせ

四月の作業停電は、次の地区です。

▽3日 摩当、田沢、李岱、岩坂、大沢(午前九時から午後一時) 8日 上野(午前九時から正午) 11日 今泉、蟹沢(午前九時から午後一時) 15日 佐助岱、小ヶ田、大向大野尻(午前九時から正午) 17日 松原、小田、田子ヶ沢(午前九時から午後一時)

福祉関係住宅整備資金の申込み受付

■資金貸付を利用できるのは

- ▼60歳以上の老人のための居室整備
- ▼重度の心身障害者のための居室整備
- ▼母子・寡婦世帯の住宅整備

以上のような場合で自力で整備することが困難な人です。

■貸付の内容は次のとおりです。

事業の種類	貸付限度額	利率	償還期間	償還方法
老人居室整備資金	100万円	年3%	1年据置後9年間	元利均等年賦
心身障害者居室整備資金	150万円	//	//	//
母子・寡婦住宅整備資金	80万円	無利子 年3%	//	// (半年・月賦可)

■申請の際は次の書類が必要です。

- ▽貸付申請書(福祉係にあります)
- ▽工事見積書▽整備計画平面図

■受け付けは4月30日まで、町民課福祉係へ。

"あとで"より"いま"が 大切 火の始末

春の火災予防運動

4月7日(日)～4月13日(土)

火災が発生しやすい時季です。火の取扱いは充分注意しましょう。

地区別火災発生件数(59.1～12)

火災件数	七座	坊沢	綴子	鷹巣	栄	沢口	七日市
12	1	2	1	4	2	1	1

天ぷらを揚げる
ときはその場を
離れない。



おしらせ



線美術会運営委員 九島幸二氏

四月の健康相談

四月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十日と二十四日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査、体重測定など行います。

また、午前中は健康教育で、高血圧の日常生活、脳卒中予防について、午後からは健康体操など行います。

妊婦健康相談は、一日と十五日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。妊婦検診、検尿など行います。

毎週月曜日には母子手帳を交付します。

一歳未満児健康診査は、十一日、五十八年八月、九月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで。
母子手帳、問診票、バスタオルをお持ちください。

小児健康相談は、十一日です。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで。対象者は満三歳児以上で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。
※場所、いずれも中央公民館保健相談室です。

健康診査は、十八日、五十九年十二月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

健康診査は、十八日、五十九年九月生まれとなっています。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で行ないます。

生ワクチンの予防接種

生後三カ月から十八カ月までの乳幼児を対象に、経口ポリオワクチン（小児マヒと生ワクチン）の投与を行います。予備期間として四八カ月まで投与できます。投与日は、鷹巣地区以外の方は十五日、鷹巣地区の方は十六日です。

以前一回しか投与されなかった場合は、必ず二回目の投与を受けてください。

受付時間は、午後一時から午後二時三十分まで、中央公民館ホールで行います。

※禁忌と注意

生ワクチンに関する一般的な禁忌である免疫産生機能に異常ありと想定される場合は、投与を行いません。その他、下痢患者も治癒してから投与します。生ワクチン投与当日の入浴はさしつかえありません。母子手帳を必ずお持ちください。

初めてお母さんになる方の母親教室

町では初妊婦を対象とした、母親教室を開催します。妊娠中から正しい知識を身に

つけて、充分な健康管理を行ない、安心して出産をむかえるよう、ぜひ受講してください。

日程：四月三日と五月一日の二日間で一コース。時間は午前十時から午後三時まで。

場所：中央公民館保健相談室
受講内容：映画、講話、調理と試食、妊婦体操などです。

※歯ブラシ、母子手帳、昼食、ズボン（トレパン）をお持ちください。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。
田中 三沢昭悦さんから亡母シモさんの香典返し

綴子下町 岩谷麗子さんから亡夫武義さんの香典返し

伊勢町 小林チヨさんから亡長男誠さんの香典返し

前山 小笠原与吉さんから亡兄正義さんの香典返し

元町 河田成一さんから亡母キツさんの香典返し

高森谷 間瀬勉さんから亡父多吉さんの香典返し

街道町 寺田トミさんから亡祖母キツさんの香典返し

宮前町 碓谷鶴治さんから亡母アサさんの香典返し

慶弔だより

3月1日、3月15日

誕生おめでとうございます

島山 和也(勇夫)	二男	藤 株
長岐 亜美(二樹)	長女	七日市
保坂 伸幸(慶正)	二男	舟見町
長谷川 光崇(廣)	長男	掛 泥
佐藤 瑞樹(司朗)	長男	掛 泥
佐々木 健恭(良一)	長男	坊沢大町
藤田 早織(寛)	二女	前 野
大川里 李(朝五郎三女)	新屋敷町	
洞内 未来(和夫)	長女	東横町
斎藤 瞬(明宏)	長男	田子ヶ沢

二人の前途を祝福いたします
佐藤 貴 仁 松葉町
中村 浩 子 秋田市

おくやみ申しあげます

神成利三郎(91歳)	内幸町
佐藤健次郎(63歳)	葛 黒
根元 ミエ(76歳)	松 原
村上 ミエ(76歳)	掛 泥
間瀬 多吉(72歳)	高森谷
小笠原正義(61歳)	前 山
長谷川栄三郎(73歳)	松葉町
佐藤 貞治(83歳)	松葉町
高橋 ミエ(92歳)	高野尻団地
寺田 キツ(89歳)	街道町
長岐 朝吉(81歳)	前 野
藤嶋 嘉市(65歳)	下 町
戸田 ヨシ(70歳)	協 神

公民館活動の中心

館長と主事が合同研修

各地区館の館長・主事の合同研修会が、三月九日中央公民館で開かれ地域の「公民館活動と主事のあり方」について、活発な意見交換がなされました。

現在、各地区館（七地区）に成人主事八人（七日市地区が二人）、婦人主事、青年主事、体育主事が各七人で、合計二十九人の主事が、それぞれの分野で活動しています。住民意識の複雑化、学習要求の多様化など、難問をかかえての「地域活動」で、

大変難儀されているようです。各分野ごとに出された意見を要約すると

〔成人主事〕

▽町内づくり、部落づくりの大切さは十分承知しているが、自分の住んでいる以外の町内、部落までは手がまわらない。

▽中壮年集団の結成で、地域に柱ができた。熟年短期大学など。

▽青少年健全育成を成人主事の役割の中に位置づけたい。

〔婦人主事〕

▽婦人会長と婦人主事が同じでなくとも仕事はできる。

▽婦人の集いなどの開催で、婦人同志のつなぎの役割をしたい。

▽集落行事の中で、婦人会、婦人主事（学級）の分担が明確でない。

〔青年主事〕

▽球技大会など、青年主体の行事を通して、コミュニティづくりにはげみたい。

〔体育主事〕

▽町民体育祭の日取りを固定化してほしい。

▽町、体協などの年間スポーツ行事の一覧表がほしい。

▽体育主事・体育指導委員の話



し合いの場がほしい。

この研修会に、助言者として参加いただいた前地区館長からは、▽農事講習、地区館祭などを通して成人主事の果すべき役割がある（成田清治郎）。▽婦人主事は、自分の所属する学級、団体だけでなく、広く婦人全般を見つめる事が大事（松尾精一）。▽館長が動くより、主事の守備範囲をきめて、自主的に動く事が必要（佐藤正）。▽体育主事は、各スポーツの内容にくわしい人でないと、やりにくい（武田勇美）、などの助言がありました。

分館ブランド

使用希望者は

四月十二日まで

野球シーズンが始まります。

中央公民館分館広場（旧鷹小グランド）使用希望団体は、左記の事項に従って申し込んで下さい。

▽団体名、使用目的、使用時間、代表者、連絡先などを明記して申込むこと。

▽申込期限 四月十二日まで

▽申し込先 中央公民館分館

（☎六二一三二二六）

▽希望団体が多い場合は、後日（連絡します）代表者が集まって話し合いで決めます。

郷土史年表

100

西暦	昭和	時	代	事	項
一九七三	昭和四八			○三月二十日 水俣病裁判 患者側が全面勝訴	
				○三月二十九日 竜森へき地保育所竣工式	
				○四月一日 役場機構改革 福祉課	
				○四月十日 西児童館保育所竣工式	
				○四月二十七日 中央公園に老人いこいの家 青葉荘オープン	
				○八月十五日 鷹巣駅に待望のみどりの窓口オープン	
				○十月十二日 第十九回秋田県造形教育研究大会が当町で公開授業 好評を得る	
				○十月十五日 鷹巣中学校に武道館完成	
				○十一月二十三日 鷹巣阿仁広域体育館が完成 総工事費二億七千三百九万一千円	
				○十一月二十四日 今泉に生活改善センター落成 八百二十九万円	
				○門ヶ沢部落ぐるみ旧葛黒小学校跡地に移転	
				○二月二十二日 本町が優良町として県町村会より表彰	
				○二月 芸文協で五周年記念誌「創芸」を刊行	
				○三月十一日 ルバング島で元日本兵小野田寛郎発見 帰国後 結婚してブラジルへ	

新刊書 140冊をご寄贈

公民館 附属図書館



この度つぎのように新刊図書
がご寄贈になりました。よい本
ですのでご利用ください。

鷹巣ロータリークラブより

▽決定版、昭和史、全一七巻（毎
日新聞社）Ⅱ文明開化の明治か
ら現代までの時の流れを写真に
おさめ解説したもので、歴史研
究に役立つ

▽木村伊兵衛写真全集 全四巻
（筑摩書房）昭和写真史上の
巨匠木村伊兵衛の写真集で、写
真研究の好資料である。大正一
四年から昭和四九年までが三巻
秋田民俗写真が一卷

▽裸婦、全八巻（学研社）一

流画家八人の画集で、それぞれ

個性ゆたかな表現をしていて絵
画研究に役立つ。

なお、「ロータリー文庫」は
現在一一〇八冊。また、自分で
感動した本をご寄贈の「善意文
庫」五四六冊もロビーにあって
よく読まれています。

故九島与治郎先生の

香典返しとして

去る一月十四日亡くなられた
故九島与治郎先生（鷹巣女子専
門学校校長、秋北新聞社、秋北文
具会長）の香典返しとして。

▽小学ベスト教科辞典 全一五
巻（学研社）教科別に図解も
あり、わかりやすく家庭学習に
役立つ

▽オックスフォード英和大辞典
全八巻（福武書店）
絵があり図があり、親しみやす
くわかりやすい英和大辞典
▽車ヨーロッパの文学 全三〇
巻（恒文社）東ヨーロッパに
はすぐれた文学が多いが、今ま
ではその一部しか紹介されてい
なかった。このたびはギリシャ
を含む東ヨーロッパのものを三
〇冊におさめられている。
▽世界的幻想文学大系、全三六
（図書刊行会）古典から現代
に至るまでの幻想文学の代表的
な名作をまとめてあり、習俗文
学とはまた違った味わいがある。
オリエンタルドイツの超自
然的寓話はもとより、ゴシック・
ロマンスに端を発する近代的幻
小説の豊かな脈脈で、欧米の読
書界で評価されている
▽古語大辞典 一卷（小学館）
上代から近世に至るまで膨大な
文献をあさって一巻本として五
五〇〇語を収録してある。
▽写真大事典（講談社）
技術・理論はもちろん、あら
ゆる情報をまとめた写真大事典
▽岩波新書赤版 復刻全二〇巻
（岩波書店）「奉天三十年」
「現代史那論」「ドイツ戦敗学
生の手紙」「森鷗外妻の手紙」
「支那社会の科学的研究」「戦
争とふたりの婦人」「芝居入門」
「日本資本主義史上の指導者た
ち」「儒教の精神」他

ふるさと 人物伝 86

なり た じゅうざぶろう
成田重三郎

一八八六一一九六五

小作地四百町歩を有する前
田村の庄司家が小作料の三倍
値上げを通告したことから昭
和四年十一月二十七日、地主
側の自警団や巡査約百人と、
農民側百人がともに日本刀や
槍をもって衝突、多数の負傷
者を出した。世に言う阿仁前
田小作争議である。

その後も、争議の調停がま
とまりかけてはこわれ、また
やり直すという具合で十有余
年つづけられるが、その調停
委員として活躍するのが成田
重三郎さんである。剛毅な性
格と、明快な判断力が説得力



となつて、事の処理に大きな
力を発揮する。

重三郎は明治十九年、鷹巣
町仲町、成田文太郎の三男と
して生まれる。鷹巣小学校高
等科を卒業後兵役に服し、工
兵伍長として除隊、一時郵便
局に勤める。

その後、北秋田郡役所に勤
めるが、大正十五年、役所が
廃止となり解任、成田家信用
購買組合の創立や、旧郡役所
庁舎を利用しての病院開設（現
中央病院の前身）をする。

町会議員一期つとめ、小作
調停委員に任命され、金為助
らと共に小作料の減額や、講
納にまつわる問題を調停する。

昭和十五年、県下各郡に郡
事務所ができると、北秋田事
務所長に任命され、同十七年
地方事務所に変更と同時に解
任、鷹巣病院事務長になる。

昭和二十一年、公職追令がで
きると事務所長の時、大政翼
賛会北秋支部長であったこと
から辞任する。

そして、田村幸之助らと共に
北秋建設株式会社を設立、社
長となる。口八丁手八丁の人
であった。昭和四十年八月十
日没（資料、阿仁前田小作争
議報道録集、息子 成田文雄
氏談）文責 長崎 久



奉仕作業で装いを新たに

43人の受験生が全員高校に合格した南中学校では、3月15日卒業の感謝をこめて校舎の塗装奉仕作業が行われていました。南中学校ではこれまでも勤労体験を通して郷土に根ざした学習活動を展開していますが、今回は汚れの目立つ校舎を後輩のためにきれいにし、調理室や玄関、廊下などの壁にペンキを塗って装いを新たにし、在校生から感謝されていました。

町ではこのほど陶芸用の本焼窯を購入、3月17日に出川町長が出席して火入れ式が行われました。公民館の学習講座として、10年前から陶芸教室を開設しており、受講生も年々増えていることから、技術の向上を計るため本焼窯を購入したもの。素焼きは800度、本焼きは1200度まで温度をあげることができるもので、受講生の作品を入れて試し焼きをしていました。

技術の向上に陶芸窯を購入



集落総出で無病息災を願う

旧暦の1月14日の小正月の伝統行事として、葛黒に古くから伝わる「火祭りかまくら」が、3月5日午後6時から生活改善センター裏で行われました。3列につくったミニかまくらと、稲ワラや豆がらをくくりつけたクリの神木に、集落総出で無病息災の願いを込めて点火。幻想的な光が暗夜を明らし、集落民の興奮のなかにも神秘さをかもし出していました。



地域社会に役立つ活動を推進しようと、北秋盲人協会（大川義男会長）では、3月17日あけぼの町会館で

定期総会を開催しました。同協会では途中で失明した人たちの更生相談事業を開き仲間を励ますとともに、福祉施設や1人ぐらしの老人にマッサージの奉仕活動が続けており、関係者から感謝されています。ことは盲人の立場から道路や施設の査察を行う予定です。

目が不自由でも社会に貢献を

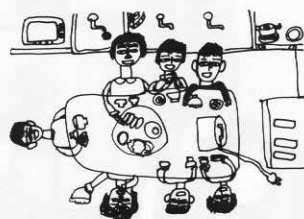


の広場



笹代孝次くん

龍森小学校三年



私の子供は、秋田工業高校に入学する事になりました。これは、担任、各先生方のおかげだと感謝しております。
子供は、進路を決める時から、秋工を希望しておりました。私は「高校はなんのために入るか」「何にたつためその学校を



橋子下町 藤島 ミナ (43)

寮生活が心配

今回のテーマ 『高校に新進して』

親の意見・子供の意見



リュウキュウツツジ

ツツジ科

常緑の低木。花は白色なのでほかのツツジとすぐ区別出来る。

昔はこのツツジが多く、旧家の庭木としてよく見かける。

渡来は中国かとはつきりしないが名前のように琉球か、？

(南小学校 島山 益穂先生)

選ぶのか」「子供と話しました。子供は「鷹中バレー部の伝統を果たせなかった、全国大会出場を高校へ行って果たしたい」また「実業高校に入り、技術を身につけ将来に役立てたい」との希望でした。
家から離れての寮生活になりますので、心配しておりますが、規律正しい生活が出来るので、子供にとっては、忍耐力、精神力を養う良い機会だと思っております。
寝起きの時間、勉強のことなど、またクラブ活動での先輩とうまくやってゆけるだろうか…。



旭川は寒いから…と言われ、「寒くて思うように走れないんじゃないかなあ」と心配していました。個人の時に風が強かっただけで、あとは、それほど寒くなかったため、自分の力を十分に出すことができました。
会場入りしてからは、けっこう調子も良かったし、それほど苦手なコースではありませんでした。練習では新しく「片足スケータイング」を教

わたしの自慢こ

全国中学スキー大会のリレーで優勝

鷹巣中学校三年 近藤 真祈子

えてもらい、早くマスターしようと思死でした。

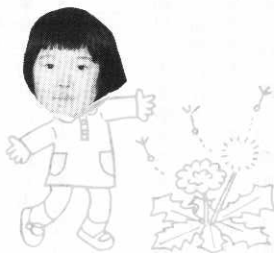
リレー当日、私は先生たちや父兄の皆さん、そして秋田県チームの皆さんの応援に答えられるよう頑張りたいと思い、力の限り走りました。成績は新潟と〇・四秒差で優勝。スキーのバッケン一つの差で勝つなんて、予想もしていませんでした。アンカーの片山さんがゴールしたときは、涙がこみあげてきました。四人の力で勝つのは、個人で勝つより何倍もうれしかったです。

この勝利は、運が良かったとかではなく、念入りにワックスなど、指導して下さった先生、父兄の皆さん、秋田県選手の方々の影の力とチームワークが、他のどの県にも劣らなかったからだと思います。私がここまで頑張れたのは、小学校の時からずっとご指導下さった皆さん、先生、先輩のおかげです。ありがとうございます。



竜森小学校二年

佐藤 由香里さん



みんな

子供より、親の方が心配ばかりしておりますが、いろいろな厳しさに耐えて、悔いのなき高校生活を過ごしてもらいたいと願っております。

楽しい高校生活に



鷹巣高校一年 佐藤 光紀

長かった受験勉強も終わり、発表の日は、とても緊張しました。新聞に自分の名前がのっているのを見ると、「高校生になれるんだ」と、とてもうれしくなりました。

高校に合格したので、僕は中

広報のこり

さわやかな
風、きらめく

陽光、みずみずしい新緑は、私たちを戸外へと誘います。一人でも、家族やグループでも楽しめるサイクリングは、この時期にふさわしいスポーツです。

サイクリングということばは、西欧では自転車を利用したレクリエーションのすべてを指しており、その意味から、サイクリ

学校で不得意な歴史、国語の勉強を春休み中にがんばって、高校へ進みたいと思います。

また、部活(野球)は続けて、勉強と両立させていきたい。学級では何か一つの役割をもって皆んなと協力し、がんばりたい。友達をたくさんつくって、高校生活を楽しく過ごし、三年間を最高の思い出としたい。先輩には、頭を下げて「オッス」と明るくあいさつしたいと思います。

中学校での三年間は、あっという間に過ぎてしまったけれど、高校での三年間は今までにないような、すばらしい思い出をたくさんつくり、楽しい高校生活を送りたいと思います。しかし、なんと言っても、赤点をとらないように、がんばっていききたい。

ングの歴史は自転車の発明とともに始まったことになりました。自転車最初には発明したのは、一七九〇年、フランスのシブラック伯爵。発明した自転車は、木製の車輪で、またがった両足を地面でけて進むという形式のもの。上流社会の遊び道具として人気を博したそうです。どこでも走れるのが自転車の特性ですから、交通規則を守り、公德心をもって、楽しい春のサイクリングへ出かけましょう。

写真は昭和7年11月の写真で、旧栄尋常小学校の高学年カ高等科の生徒による耕起作業風景。秋の刈り取りを終えたあとの耕起か開墾と思われるが、服装は学生服あり着物ありで、ツワをふりあげて一生懸命作業を続けている。現在も労作教育は鷹巣町の風土に生きている(写真提供・太田・松尾アキさん)。



たかのすの昔

狂犬病予防注射

昭和六十年度狂犬病予防注射と登録を、下記の日程で実施しますので、指定された日時、場所で必ず受けてください。

犬を飼育されている方は、毎年登録と狂犬病予防注射が義務づけられています。

今年度から、予防注射のワクチンが改良され、六十年四月一日から一年間有効となり、年一回だけの接種となります。（昨年度は春、秋の二回接種）

◆料金は、一頭につき（愛犬手帳を持参してください）
登録料 二千百円 予防注射料 二千六百円

当日、都合により注射を受けられないときは、最寄りの場所で受けるようにしてください。

集合注射日にもれた方は、獣医師の出張診療となり
ますので、料金が割高となります。

愛犬家をお願い

朝早く犬を散歩させている姿が目につきますが、街から郊外に出ると、くさりから放したり、自由に脱糞放尿をさせていることがあります。

あけぼの町、伊勢町、幸町ではよく見かけますが、手入れしている庭に脱糞され、大変めいわくしています。

す。心ある愛犬家は、竹バサミとビニール袋を持ち歩き脱糞を拾い集めています。みなさんも十分気をつけ

て路上や他人の敷地に脱糞を放置しないよう心がけてください。

また次の点にも注意してください。

犬の放し飼いは、危害防止条例により罰せられます。

また、犬を拾った場合も罰金が科せられます。

犬のくさり、首輪等の用具は、点検して逃げださな

▼
いようにしてください。
犬が不用になった場合

保健所へ犬を連れていき、所有権放棄の手続きをしてください。(毎月第二木曜日、登録済みの犬に限る)

犬の登録と狂犬病予防注射日程表

実施月日	曜日	実施地区	集 合 場 所	実 施 時 間	実施月日	曜日	実施地区	集 合 場 所	実 施 時 間	
4月17日	水	七日市	明利又明石商店前	9.35 ～ 9.50	4月22日	月	鷹 巣	宮前町公民館分館入口	10.30 ～ 11.00	
			松 沢 会 館 前	10.00 ～ 10.15				役 場 裏 車 庫 前	11.10 ～ 12.00	
			三ノ渡 会 館 前	10.25 ～ 10.45				松葉町藤原医院向い空地	13.10 ～ 13.30	
			与 助 岱 会 館 前	10.50 ～ 11.05				材木町児童遊園地	13.40 ～ 14.00	
			葛黒林業センター前	11.15 ～ 11.35				あけぼの町会館前	14.10 ～ 14.50	
			大 畑 会 館 前	11.45 ～ 12.05				伊勢町児童館前	15.00 ～ 15.20	
			中 畑 会 館 前	12.10 ～ 12.25				舟見町北星ボール駐車場	15.30 ～ 16.10	
			妹 尾 館 会 館 前	13.30 ～ 13.45						
			七 日 市 農 協 前	13.50 ～ 14.20						
			七 日 市 松 前 商 店 前	14.25 ～ 14.40						
4月18日	木	七日市	上舟木生改センター前	9.35 ～ 10.00	4月23日	火	綴 子	松原斎藤和夫宅前	9.35 ～ 9.45	
			下 舟 木 会 館 前	10.05 ～ 10.20				田 子 ケ 沢 会 館 前	9.55 ～ 10.10	
			吉ヶ沢・深沢会館前	10.25 ～ 10.40				小 田 会 館 前	10.20 ～ 10.35	
			品 類 会 館 前	10.50 ～ 11.05				綴子上町児童館前	10.40 ～ 11.00	
			岩 脇 会 館 前	11.15 ～ 11.35				綴子基幹集落センター前	11.05 ～ 11.35	
		沢 口	中 屋 敷 会 館 前	11.45 ～ 12.05			大 堤 会 館 前	11.40 ～ 12.00		
			小 森 会 館 前	13.10 ～ 13.35			昭 和 会 館 前	13.00 ～ 13.15		
			四 渡 会 館 前	13.45 ～ 14.00			前 野 会 館 前	13.25 ～ 14.00		
			坊 山 会 館 前	14.10 ～ 14.25			新田中自動車学校前	14.10 ～ 14.20		
			湯ノ岱会館前	14.30 ～ 14.45			田中総合センター前	14.25 ～ 15.00		
4月19日	金	沢 口	上 野 児 童 遊 園 地	15.00 ～ 15.15	4月24日	水	七 座	新田中電話ボックス前	15.05 ～ 15.25	
			脇 神 会 館 前	15.20 ～ 15.40				深 関 会 館 前	15.35 ～ 16.00	
			坊 沢	今 泉 会 館 前				9.35 ～ 9.50	今泉健康増進センター前	9.55 ～ 10.15
				小 摩 当 会 館 前				9.50 ～ 10.05	前 山 会 館 前	10.25 ～ 10.55
				堂ヶ岱会館前				10.10 ～ 10.40	伊勢堂小笠原勇夫宅前	11.00 ～ 11.15
		高 村 岱 青 葉 荘 前		10.45 ～ 11.00			黒沢生活改善センター前	11.30 ～ 11.45		
		南 鷹 巣 会 館 前		11.05 ～ 11.35			糠 沢 会 館 前	13.05 ～ 13.40		
		坊 沢	舟 場 会 館 前	11.40 ～ 12.10			合 地 バ ス 停 留 所 前	13.45 ～ 13.55		
			川 口 会 館 前	13.05 ～ 13.20			大 畑 会 館 前	14.00 ～ 14.20		
			小ヶ田会館前	13.25 ～ 13.40			二 本 杉 会 館 前	14.30 ～ 14.50		
緑ヶ丘担い手センター前	13.50 ～ 14.10		岩 谷 林 業 セ ン タ ー 前	14.50 ～ 15.20						
蟹 沢 会 館 前	14.20 ～ 14.35									
4月22日	月	鷹 巣	坊 沢 公 民 館 前	14.55 ～ 15.30	4月25日	木	綴 子	李 岱 会 館 前	9.35 ～ 9.55	
			相 善 会 館 前	15.35 ～ 16.00				岩 坂 田 村 末 三 郎 宅 前	10.05 ～ 10.20	
			元町小塚電機商会前	9.00 ～ 9.20				田 沢 亀 山 正 太 郎 宅 前	10.35 ～ 10.45	
			東 中 岱 保 健 所 前	9.35 ～ 9.50				摩当生活改善センター前	10.55 ～ 11.25	
			大町労働福祉会館前	10.00 ～ 10.20				太 田 児 童 館 前	11.30 ～ 11.55	
								掛 泥 今 川 商 店 前	13.00 ～ 13.30	
								掛 泥 会 館 前	13.35 ～ 14.00	
								高 野 尻 会 館 前	14.10 ～ 14.40	
								向黒沢山内清松宅前	15.00 ～ 15.20	